

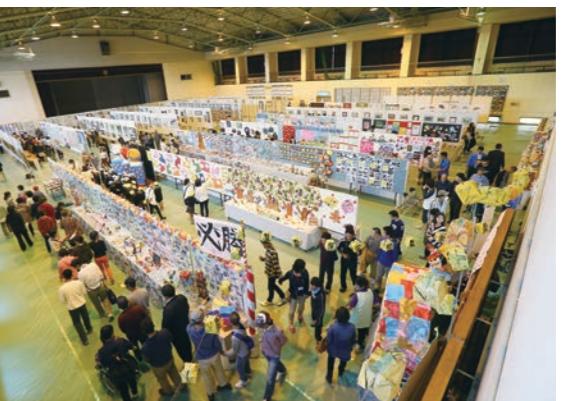
# 感性を育む

## 福智町文化祭



アート・音楽・芸能。数々の表現が競演し、まちを大きな感動で包み込む「大イベント『福智町文化祭』」。保育園児から高齢者まで、幅広い世代・ジャンルの方たちの作品と演奏が一気に公開されます。

発見があり、感動があり、時には壁にぶつかり、新しい自分に出会うことができる。雄大な福智に包まれ、自分らしく生きる。そんな感性を磨く場が、この町にはあります。生涯のライステージで、生き方や人生が変わるチャンスが身近にある。人を育む風土の中で、より人生を豊かにするかけがえのない時間が流れています。



## 「自然体験学習」少年のバス

屋外での直接体験活動を通して生きる力を培うことを目的とした「少年のバス」。町内の小中学生を対象に夏と冬の年2回(2泊3日)で行われます。夏は川でカヌーや沢登り体験。冬には慣れないスキーリ挑戦するなど普段ふるさとでは味わえない、さまざまなことに挑戦します。また、福智町内の他校生や異年齢の仲間との集団生活。外で遊ぶ機会が減りつつある昨今、たくましい心と体を養うことができる体験学習です。



## 「日韓交流事業」韓国泗川市との交流

上野焼の開祖である尊楷ゆかりの地、韓国泗川市との国際交流は、上野焼400年祭を期に始まりました。期間中は「友好記念碑」や「九龍窯」、韓国三大祭りの「南江流燈祝祭」「泗川航空宇宙博物館」や「固城恐竜博物館」などを見学。伝統芸能や伝統遊技など、韓国の子どもたちと異文化に触れあいます。事前に4回の研修でハングルを学習した福智の子どもたちは、覚えたての単語とジェスチャーを交えてコミュニケーションを図ります。そうして心通わせた数日間、最終日には涙して抱き合い、別れを惜しむ姿も見られ、海を越えた友情と広い視野を培っています。



## 「国内交流事業」沖縄県中城村との交流

旧方城町時代から続く交流事業。お互いの町名に「城」がつくことから始まったこの交流は、主に沖縄での悲惨な戦争を学ぶための平和学習として、夏休み期間中に行われます。訪問中は受け入れ家庭のお手へホームステイし、中城村の子どもたちと寝食をともにします。沖縄の文化と歴史を学ぶことはもちろん、親元を離れ同世代の友達に接する大変貴重な経験となっています。冬には中城村の子どもたちを受け入れて、積雪体験などの活動で絆を深めます。20年という長きに渡り培ってきた交流が実を結び、平成28年3月には兄弟都市提携を結ぶまでに親交が深まっています。



## 高齢者大学校

ふれあいを楽しみながら人生の成熟と教養を高めることができる「高齢者大学」。町内の50歳以上を対象とした幅広い分野にわたる半年間の講座です。交流しながら学ぶ喜びを感じ、知識を深め、人生の成熟度を増す「卒業のない大学」として親しまれています。心の豊かさや生きがいを得たり、社会の動きに合わせて必要な情報を取り込める貴重な場。毎回何かの発見があり、新しい自分に出会うことができる空間で、様々な知識を得て自分を磨く。喜びと生きがいを感じられる貴重な時間が流れています。

